

同窓会報

第19号

りまん

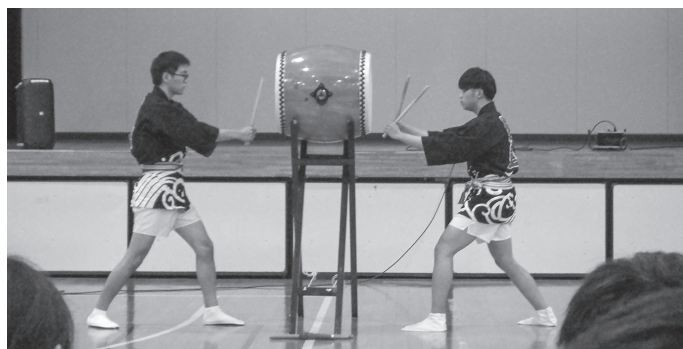
- 発行
山形県立加茂水産高等学校
同窓会りまん
〒997-1204
山形県鶴岡市加茂字大崩595
TEL. (0235) 33-3031
FAX. (0235) 33-0465
- 印刷
富士印刷株式会社



今年度も無事に同窓会りまん総会を開催することができました。(7月21日ベルナールにて)



今年度は21名(男子16名、女子5名)が入学しました。
対面式では生徒会メンバーが「学校あるある」や「手旗信号」などを披露してくれました。



また、各部・委員会の紹介を行い、応援委員会からは1年生にエールを送ってくれました

ご挨拶

同窓会りまん会長・鶴岡支部長
五十嵐 眞一

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、同窓会活動に関しましては、ご高配を賜り誠にありがとうございます。

私は、三月十二日に前会長より、体調不良の為に、会長職を辞したい旨を事務局に連絡があり、急遽三月三十日に臨時役員会が開かれ新会長に選任され七月の総会で承認されました。残任期間ではありますが会長を受けることになりましたのでよろしくお願いいたします。又、前会長の佐藤満氏は、六月十一日に急逝され、六月十六日のご葬儀に供華と弔辞の奉読をいたしました。ご冥福をお祈り申し上げます。

扱、母校は二十一名の新入生を迎え、小山和彦伸校長先生そして滝川美穂教頭先生が就任されまして新体制となり、事業計画も順調に進められているようです。又、令和六年度整備促進同盟会評議員会が開催され、施設では本校体育館全般にわたり、老朽化が進み、雨漏りを生じ応急修理工事が行われた部分を含めた今後の対応について、そして次期六代目鳥海丸も議論の中枢に上がり、次年度迄其々で検討することと致しました。

七月二十一日には、本部と鶴岡支部の合同同窓会の総会を開催致しました。盛会に終えることが出来ましたが例年通り思うように出席者が集まって貰えないのが悩みどころです。なお一層のお声掛けをお願いするところです。

又、鳥海丸は水産科海洋技術系の8名を乗せて九月十三日、酒田港より日本海でのイカ釣り、ベニズワイガニかご漁に向けて安全航海を祈念し出港式に出席してきました。十一月九日に全員元気で下船された事をうれしく思います。

結びに、母校加茂水産高等学校の益々の発展と同窓会各支部のご活躍、又、会員各位のご健勝とご多幸を祈念しご挨拶と致します。

ご挨拶

校長 小山 和彦



今年度の人事異動により、齊藤祐一校長の後任として第二十五代校長を拝命しました、小山和彦と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は生まれも育ちも内陸の村山市で、これまで四方を山に囲まれた環境で育ってきました。初めて庄内の地への勤務となり、加えて毎日職場から海の見える環境には、最初は何となく違和感を覚えていましたが、今ではすっかり慣れ、日々刻々と変化する海の色と美しく雄大な夕日に魅了されています。

今年度、本校は水産科二十一名の新入生を迎え、全校生徒五十八名でスタートしました。感染症の存在を前提としたアフターコロナの時代となり、基本的にコロナ禍以前の学校活動を展開しています。五月の水開きに始まり、七月には創立記念カッターレース大会、そして水高祭では六年ぶりに制限のない一般公開を開催することができ、地域の方々や卒業生から来校していただいて、たいへん盛り上がった学校祭となりました。そして、鳥海丸での航海実習も、一年生の函館への体験航海からスタートし、三年生航海系の沿岸航海、二年生各系列の実習航海も順調に進めています。これら水産高校ならではの学習や実習、学校行事などは、私にとってはどれも初めて触れることばかりですが、水産高校生としての誇りを持ち、何に對しても生き生きと取り組む生徒たちの様子を見て、頼もしく思っているところです。

今年度本校は、文部科学省の事業である「高等学校DX加速化推進事業」に採択されました。県

内県立高校十四校、全国の水産高校十一校が採択されており、この事業は、将来のデジタル等成長分野を支える人材育成の充実を図ることを目的として、事業を展開するものです。本校では、実習船「鳥海丸」「海光丸」と本校の情報処理基盤を充実させることなどにより、これからの水産業を支える次世代の人材育成を目指すものです。今年度は特に、本校舎と「鳥海丸」間のネットワーク環境を構築するための施設・設備の整備を行っているところですが、今後情報共有や学習コンテンツの提供などにより、新たな学習活動が展開できるものと期待しています。

生徒たちは、日々自分の興味・関心のある海洋・水産の学習に目を輝かせて取り組みながら、部活動にも意欲的に参加しています。相撲部とヨット部は、山形県代表としてインターハイや国民スポーツ大会に出場して活躍してくれましたが、そのほかの運動部・文化部、同好会においても、生徒それぞれが自己の目標達成に向けて取り組んでいます。そのような学校の様子は、学校公式のフェイスブックやインスタグラム等で発信していますので、是非ご覧いただければと思います。

これからも、「海・船・水産物のスペシャリスト」の育成により、我が国や地域社会において水産や海洋関連産業を担う人材を輩出することを使命とする本校ですが、地域との連携やデジタル機器の活用などの充実により、海をフィールドとしたさらに深い学びを実現できるよう、教職員一同取り組んでまいります。今後とも同窓会の皆様方からは、本校の発展に向けてご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

関東支部より



関東支部会長
長南 収
(昭和50年
水産製造科卒)

「小さな池の鯉は 大きくなれない」

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて昨年同様、今年の夏も日本各地で記録的な猛暑が続き、加えて米の品切れや食品含め生活物資全般の値上げも継続し、ライフスタイルの見直しまで余儀なくされた方も多いのではないのでしょうか。

そんな猛暑を乗り越える中、パリオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍や特に長い歴史のある大リーグでの大谷翔平選手の史上初のホームラン・盗塁50―50を超える大記録を日本人が達成する偉業は暑さを忘れさせてくれる感動的で日本人に誇りと勇気を与えてくれ

る素晴らしいニュースでした。幼少期から世界を目指して夢を実現していく彼の言動や活躍は正に異次元です。

話は変わりますが、毎年東京で開催しております吉村知事との山形発展のための県政懇談会(山形県出身有識者・今年は8名)で言わせて頂いたことは、第4次山形県総合発展計画「次期実施計画」で、少子高齢化を伴う人口減少への対応を最重要課題に各分野で様々な取り組みを推進しているが社会減、自然減には歯止めがかかっていない状況が実態であり、

日本全体でも2056年には人口は1億人を割る予測です。山形に限らず東北や北海道、四国など地方の少子高齢化人口減による過疎化が全国平均以上に進んでいる状況で、政策含め努力はしているも傾向は変わっていないのも現状です。

目指す究極は「経済と暮らしの充足」で、つまり「行政と企業の連携を強化」し、世界含め有力な企業を山形に誘致し、観

光強化や山形特産のブランド品を全国に、また世界に企業と連携して展開すべきです。

大きな事例では報道でご存知のように熊本県菊陽町に工場を誘致開設した台湾半導体メーカーTSMCの経済波及効果は2022年～2031年までの10年間で同地区だけで6兆8518億円の見込みです。勿論国の支援あつてのことですが、世界の時流は半導体です。

また、食品メーカー(元キューピー)の立場から言えば、食関連は胃袋の数と大きさに関係します。胃袋の大きさは子どもが多いと胃袋は大きくなっていくので消費量は拡大し、高齢者が多いと逆に縮小していくということです。日本は少子高齢化に加え人口減が進んでいくわけで、「小さな池の鯉は大きくなれない」と言われるように日本は人口減ですが、世界では人口は増えており、事実海外比率を高めている企業の業績は拡大し株価は好調です。勿論世界で通用する技術力、商品力、ブランド

力があつてのことです。(代表的なメーカーが日清食品、味の素、キッコーマンなどは海外比率が50%を超えています。)

山形県の発展のためには、行政は経済のインフラとして企業誘致や農業・酪農・水産の産業化支援、また企業連携で山形特産ブランドの地産全消そして世界展開を強化して欲しいと言わせて頂きました。

水高生徒の皆さんには「小さな池の鯉」にならないよう大局観をもつて学んで欲しいと願います。

結びに「学校」並びに「同窓会りまん」の益々のご発展を心より祈念申し上げます。



令和5年度 卒業生の進学・就職先一覧 (五十音順)

進 学

- 【四年制大学】

 - ・石巻専修大学 理工学部 生物科学科
 - ・東北公益文科大学 公益学部 公益学科
- 【短期大学校】

 - ・国立清水海上技術短期大学校
 - ・国立宮古海上技術短期大学校
- 【専 攻 科】

 - ・岩手県立宮古水産高等学校専攻科 漁業科（2）
- 【専門学校・各種学校】

 - ・国際ペットワールド専門学校
 - ・新潟こども医療専門学校

就 職

- 【県内就職】

 - ・阿部多株式会社
 - ・株式会社鶴食
 - ・東北日本ハム株式会社
- 【県外就職】

 - ・株式会社ゼロエミッション
 - ・佐渡汽船株式会社
 - ・西濃運輸株式会社浜松支店
- ・医療生活協同組合やまがた
 - ・株式会社野口
 - ・山形県漁業協同組合
 - ・公益社団法人新潟県水産振興協会
 - ・車検のコバック（紫竹山自動車株式会社）
 - ・ホテル東京ベイ株式会社
- ・ＯＫＩサーキットテクノロジー株式会社
 - ・第八長寶丸
 - ・まるい食品株式会社

令和5年度 一般会計決算書

R5.4.1 ～ R6.3.31
単位：円

収入の部

科 目	令和5年度		令和6年度 予算額	備 考
	予算額	決算額		
入 会 金	84,000	84,000	66,500	
会 費	48,000	48,000	38,000	
繰 越 金	185,687	185,687	162,492	
雑 収 入	200,000	50,000	50,001	決算額は特別会計より補填
合 計	517,687	367,687	316,993	

支出の部

科 目	令和5年度		令和6年度 予算額	備 考
	予算額	決算額		
1 総 会 費	55,000	14,100	55,000	
2 記 念 品 費	27,120	29,000	23,000	卒業生（24名）へ記念品（卒業証書ホルダー）
3 助 成 金	30,000	40,000	30,000	学校後援会 30,000・鶴岡支部へ 10,000 助成
4 激 励 金	60,000	40,000	60,000	相撲部 40000 全国大会激励金
5 通 信 費	10,000	7,416	10,000	切手・ハガキ
6 備 品 費	2,000	0	2,000	
7 会 議 費	2,000	2,620	2,000	役員会お茶代
8 消 耗 品 費	6,000	0	6,000	
9 交 際 費	50,000	11,119	30,000	卒業式来賓昼食代2,430、関西支部総会お祝い7,323、写真紙1366
10 広 告 費	21,600	60,940	22,000	高校総体特集16,500、同窓会総会広告22,000、高校新人戦特集22,440
11 雑 費	2,000	0	2,000	
12 事 業 費	1,000	0	1,000	
13 予 備 費	250,968	0	73,993	
合 計	517,688	205,195	316,993	

令和5年度 事業報告

年月日	事業等	出席者等	備考
4月 7日(金)	令和 5年度 母校入学式	会長、事務局	水産科 17名
5月 1日(日)	母校水開き	事務局	
5月27日(土)	同窓会役員会 14:00	顧問、会長、副会長、理事、事務局	母校会議室
5月27日(土)	山形県高等学校総合体育大会激励広告(荘内日報社)掲載		
5月30日(火)	学校紹介記事・加茂水産高校特集(山形新聞社)掲載		
7月 4日(火)	会計監査	監事、会計担当	
7月 5日(水)	母校創立77周年記念式典、カッターレース大会	顧問、会長、副会長、事務局	母校体育館
7月23日(日)	本部総会	顧問、会長、副会長 理事、会員、事務局	ベルナール鶴岡
8月18日(金)	相撲部 インターハイ出場 激励金贈呈		
9月11日(月)	鳥海丸出港式(2年海洋技術科 9名)	顧問、副会長、事務局	酒田港
10月17日(火)	相撲部 国体出場 激励金贈呈		
10月28日(土)	山形県高等学校新人戦激励広告(荘内日報社)掲載		
11月 1日(水)	母校水納め	事務局	
12月 1日(金)	令和5年度「会報」発行		
令和6年 1月 5日(金)	船霊祭	顧問、副会長、事務局	母校会議室
3月 1日(金)	同窓会入会式 卒業記念品贈呈 海洋技術科9名、海洋資源科15名 令和5年度 第76回 卒業証書授与式	顧問、副会長、理事、事務局	母校体育館 記念品受領者 3R 富樫琉永
3月 5日(火)	母校後援会へ助成金		
3月22日(金)	母校転出者送別会 【転出者】 齋藤 祐一校長、板垣 寿勇教頭、藤井 健司教諭、 伊藤 裕朋教諭、五十嵐美由貴教諭、西塚由佳里養護教諭、 三浦 崇事務次長 以上 7名 【転入者】 小山 和彦校長、滝川 美穂教頭、板垣 寿勇教諭、 江場海養護教諭、秋山 堅事務次長 以上 5名	事務局	母校会議室
3月30日(土)	同窓会臨時役員会 14:00	顧問、副会長、理事、事務局	母校会議室

令和6年度 事業計画(案)並びに経過報告

年月日	事業等	出席者等	備考
4月 8日(月)	令和 6年度 母校入学式	顧問、副会長、事務局	水産科 21名
5月 1日(水)	母校水開き	事務局	
6月 1日(土)	同窓会役員会 14:00	会長、顧問、副会長、理事、事務局	母校会議室
6月 1日(土)	会計監査	監事、会計担当	
7月 5日(金)	母校創立78周年記念式典、カッターレース大会	会長、顧問、副会長、事務局	母校体育館
7月21日(日)	本部総会		
9月13日(金)	鳥海丸出港式(2年水産科 海洋技術系 8名)	会長、顧問、事務局	酒田港
11月 1日(金)	母校水納め	事務局	
令和7年 1月 6日(月)	船霊祭	会長、事務局	母校会議室
2月 1日(土)	令和6年度「会報」発行		
2月 日()	母校後援会へ助成金		
3月 1日(土)	同窓会入会式 卒業記念品贈呈 海洋技術科9名、海洋資源科10名 令和6年度 第77回 卒業証書授与式	会長、事務局	母校体育館
3月 日()	母校転出者送別会	事務局	母校会議室

活動スナップ



2年水産科海洋技術系（男子生徒7名、女子生徒1名）総合実習航海の出港式を行いました。（9月13日酒田港）



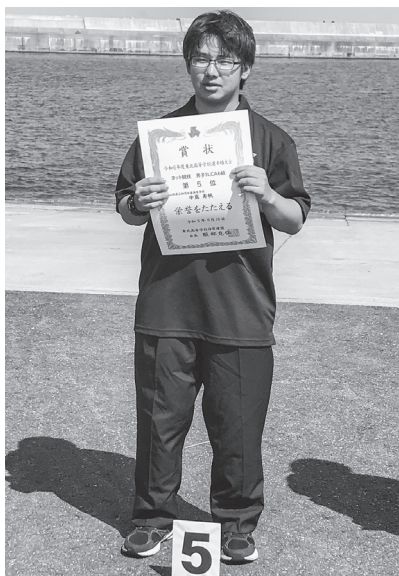
好天の下、7月5日にカッターレスを行いました。今年は3年海洋技術科が優勝しました！



今年は2年に一度の水高祭でした。今回は久々に一般開放も行い、缶詰販売や各クラスの企画を行いました。また、校内企画では、卒業生のボディービルダーの方をゲストに呼び、大盛況となりました。



部活動



ヨット部1年生の中嶋寿帆君
佐賀国民スポーツ大会出場
東北大会5位入賞等頑張っています！



相撲部の3年生田村蒼汰君、東北大会100kg以上級3位
2年生板垣成君県大会80kg級第1位
その他大会でも活躍しています！！
また、佐渡ヶ嶽部屋の力士の方も来校されました



同窓会報18号発行維持会費納入者名簿

卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名
s. 26. s	白幡仁司郎	s. 39. s	鈴木八十美	s. 44. g	佐藤 満	s. 50. s s	小林 千野
s. 29. g	小田 俊道	s. 39. s	丹治 紀芳	s. 44. g	佐藤 春雄	s. 50. s s	長南 収
s. 29. s	荒木 幸三	s. 39. s	剣持 友美	s. 44. g	小玉 豊	s. 50. s s	平方 正
s. 30. g	加藤 達男	s. 40. g	菅原 豊喜	s. 44. g	佐々木貞一	s. 50. s s	佐藤みどり
s. 30. s	丹 清吉	s. 40. g	伊藤 茂	s. 44. g	佐藤 哲夫	s. 50. k	佐藤 正義
s. 32. g	居坂 勝治	s. 40. g	佐藤 実	s. 44. g	渡会 慶一	s. 50. k	渡部 善夫
s. 32. g	阿部 正和	s. 40. g	佐藤 東一	s. 44. s	斎藤 貢作	s. 51. g	佐藤 久哉
s. 32. g	渡辺 勲	s. 40. g	松浦 安洋	s. 44. s	工藤 繁	s. 51. g	佐藤 敦
s. 32. g	池田 誠平	s. 40. s	竹山 弘子	s. 44. k	佐藤 正廣	s. 51. g	渡部 悦郎
s. 33. g	後藤 岩夫	s. 40. k	秋野 勝幸	s. 44. k	上林 隆	s. 51. k	飯野 隆行
s. 33. g	菱沼 藤男	s. 40. k	阿部 猛	s. 44. k	佐藤 順一	s. 51. k	白澤 誠
s. 34. g	佐藤 正夫	s. 40. k	今井 友一	s. 44. k	五十嵐哲雄	s. 51. k	佐藤 淳一
s. 34. g	吉田 英一	s. 40. k	佐藤 司郎	s. 44. k	田澤 豊	s. 51. k	佐藤 延洋
s. 34. s	奥山 洋治	s. 40. k	佐藤日出雄	s. 44. k	佐藤 昇一	s. 51. k	齋藤 昇
s. 34. s	齋藤 秀夫	s. 40. k	田宮 金雄	s. 45. g	高橋 幸義	s. 51. k	阿部 新二
s. 34. s	鈴木 忠	s. 40. k	羽根田幸三	s. 45. s	佐藤 繁広	s. 51. k	長谷川慶造
s. 34. s	船見 健治	s. 40. k	鈴木 佳彦	s. 45. k	飛田 一彦	s. 51. k	佐藤 伸
s. 35. g	佐藤 明生	s. 41. g	佐藤 金二	s. 45. k	金子 正幸	s. 51. k	山田 豊夫
s. 35. g	五十嵐真之	s. 41. g	佐藤 康一	s. 45. k	佐藤 有造	s. 51. s s	小野 厚
s. 35. s	佐藤 強志	s. 41. g	斎藤 弘道	s. 46. g	佐藤 司	s. 52. g	上野 万紀
s. 35. s	岡田 正雄	s. 41. g	田中 悟朗	s. 46. s	山口 金悟	s. 52. g	佐藤 勝則
s. 35. s	鈴木 修	s. 41. s	阿部 成章	s. 46. k	高橋 吉和	s. 52. s s	小野寺 巖
s. 36. g	本間 仁一	s. 41. s	扇 徹	s. 47. g	遠藤 一彦	s. 52. s s	佐藤 亮二
s. 36. g	菅澤 力三	s. 41. s	富樫 三男	s. 47. g	佐藤 弘	s. 53. g	富樫 惣一
s. 36. s	阿部 俊雄	s. 41. s	米村 正明	s. 47. g	阿部 健一	s. 53. k	高橋 忠夫
s. 36. s	佐藤 征紀	s. 41. s	今野 清	s. 47. g	佐藤 賢市	s. 53. k	門脇 登
s. 36. s	菅原春日子	s. 41. s	松浦 秀雄	s. 47. g	本間 慶一	s. 54. k	渡会 一浩
s. 36. s	太田 安雄	s. 41. s	市川 和夫	s. 47. g	佐藤 隆	s. 55. k	五十嵐浩士
s. 37. g	齋藤 正美	s. 41. k	五十嵐真一	s. 47. s	本間 広喜	s. 55. k	大場 誠市
s. 37. g	小松 弘志	s. 41. k	難波 浩	s. 47. k	後藤金太郎	s. 55. s s	森 純一
s. 37. g	氏家 武士	s. 42. g	佐藤 善一	s. 47. k	佐藤 光良	s. 55. s s	阿部 正則
s. 37. g	五十嵐英司	s. 42. g	斎藤 和平	s. 47. k	板垣 政雄	s. 56. g	佐藤 公一
s. 37. g	長谷川 勇	s. 42. g	田沢 四郎	s. 47. k	鈴木 重作	s. 56. g	富樫 春夫
s. 37. s	山本 邦男	s. 42. g	佐藤 誠一	s. 47. k	庄司 博	s. 56. k	佐藤 剛
s. 37. s	丸子 稔	s. 42. s	工藤 敏一	s. 47. k	本間 茂良	s. 56. k	佐藤 常雄
s. 37. s	宮本 守	s. 42. s	山田 寿栄	s. 47. k	佐藤 一志	s. 56. k	佐藤 栄一
s. 37. s	山内 伸一	s. 42. k	相沢 重義	s. 48. k	粕谷 修次	s. 56. k	佐藤 登
s. 38. g	佐藤 清	s. 42. k	遠藤米太郎	s. 48. k	斎藤 正哉	s. 56. s s	熊谷 英樹
s. 38. s	五十嵐 巖	s. 43. g	井上 正	s. 48. k	後藤 祐二	s. 57. k	板垣 寿勇
s. 38. s	土岐 清勝	s. 43. g	佐藤 市男	s. 48. k	今野 兼明	s. 57. k	五十嵐茂行
s. 39. g	宇佐美未吉	s. 43. g	佐藤長悦郎	s. 49. g	田沢 喜一	s. 59. k	佐藤 浩
s. 39. g	高橋 誠	s. 43. g	三浦 秀雄	s. 49. g	佐藤 敬二	s. 60. s s	今井 郁
s. 39. g	本間 直弘	s. 43. k	佐藤 幹夫	s. 49. g	安喰 幸則	s. 60. k	佐藤 浩
s. 39. s	岡村 伸一	s. 43. s	長谷部勇夫	s. 49. k	渡部 哲弥	s. 62. k	伊関 敦
s. 39. s	佐藤 平吉	s. 43. s	伊藤 光夫	s. 49. k	佐藤 忠広	s. 63. g	菅原 健
s. 39. s	佐藤 明	s. 43. s	菅原 正	s. 50. g	佐藤 辰也	s. 63. g	今井 栄治
s. 39. s	坂井 正弘	s. 44. g	佐藤 繁	s. 50. g	石川 藤男	s. 63. g	石塚 修

卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名	卒業年. 科	氏 名
s. 63. k	山本 恒	h. 9. s	佐藤 雄介	h. 16. s	佐藤 隆雄	h. 25. s	伊藤 隆介
h. 2. s	坂本 実成	h. 9. s	前田 治雄	h. 17. s	小林 孝平	h. 25. e	藤原 克樹
h. 3. s	大瀧 敏弘	h. 11. d	布川陽一朗	h. 18. e	地主 彩乃	h. 27. s	伊関 海翔
h. 3. m	井上 伸也	h. 11. d	佐々木勝則	h. 19. s	佐藤 勝則	h. 28. s	鈴木 雅人
h. 4. s	佐藤 良	h. 11. m	上林 真幸	h. 19. e	佐藤 悠子	h. 28. s	堀 大輝
h. 4. d	本間 伸栄	h. 12. s	上林 智光	h. 19. e	永野 裕也	h. 28. r	佐藤 黎
h. 5. s	佐藤 純	h. 12. d	上林 義之	h. 20. s	渡邊 和貴	h. 30. r	青山 颯
h. 5. s	斎藤 利幸	h. 13. m	佐藤 由香	h. 21. s	土井 拓也	h. 31. s	田村 駿
h. 6. s	相馬 茂和	h. 15. s	土田 秀人	h. 21. s	木村 和人	h. 31. s	太田 航平
h. 6. s	佐藤 誠	h. 15. e	小野寺将史	h. 23. e	菅原 夏子	r. 2. s	大場 龍汰
h. 6. s	佐藤 洋生	h. 15. e	佐藤 専寿	h. 24. s	佐藤 真也	r. 3. s	澤木 幹太
h. 8. s	筒井 俊	h. 15. e	太田 駿	h. 24. e	小山田光宏	r. 3. r	大滝 奉先

学科改編【卒業年】 ※卒業年度ではない

- | | | | |
|-----------|-------------------------|-----------|------------------------|
| ① S25～S39 | G(漁業科)、S(製造科) | ④ H2～H13 | S(海洋科)、M(食品流通科)、D(開発科) |
| ② S40～S48 | G(漁業科)、S(製造科)、K(機関科) | ⑤ H14～H25 | S(海洋技術科)、E(海洋環境科) |
| ③ S49～H元 | G(漁業科)、S S(水産製造)、K(機関科) | ⑥ H26～ | S(海洋技術科)、R(海洋資源科) |

誠にありがとうございました。

同窓会員の皆さまへ

会報発行のための維持会費の納入をお願いしております。一口 2,000 円です。

同封の「払込取扱票」(振込用紙)により納入をお願いいたします。

住所、電話番号、勤務先等に変更があった時は、払込取扱票にその旨をご記入いただくか、事務局までハガキまたは FAX にてご連絡ください。

事務局からのお知らせ(訃報)

同窓会りまん前会長、佐藤満氏

(昭和44年漁業科卒)が

昨年6月にご逝去されました。

同窓会りまん関西支部長、佐藤敏明氏

(昭和49年漁業科卒)が

昨年12月にご逝去されました。

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

「同窓会報 りまん」WEB掲載のお知らせ

会員の皆様におかれましては、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の「同窓会報 りまん」が完成いたしました。例年ですと会員の皆様に紙面で送付いたしていましたが、卒業生の減少や送料の値上げ等により本年度よりWEBでの掲載に代えさせていただくこととなりました。下の同窓会QRコードにアクセスしていただきご覧ください。なお、今後納入していただいた方につきましては、次回の会報発行時に紙面を郵送いたします。

ゆうちょ銀行

・口座番号 02210-5-47501

・加入者名 山形県立加茂水産高等学校 同窓会りまん

行事等を
掲載



HP



フェイスブック



インスタグラム



同窓会りまん